

「いわての学び希望基金」への寄附目録贈呈式

東日本大震災から11年が経過しましたが、今なお岩手県には支援が必要な東日本大震災により孤児・遺児となった子供たちがいます。そのような子供たちを支えることで、東北地方に本社を置く企業としての社会的責務を果たしたいと考え、「いわての学び希望基金」へ寄附を行い、2022年3月29日、岩手県庁にて目録贈呈式を行いました。

今後も寄附に限らず、岩手県の経済の活性化や雇用創出に役立つ企業として、地域貢献を果たして参ります。

<贈呈式の様子>



贈呈式の様子

(写真左 岩手県復興推進課総括課長 大坊様)

(写真右 当社岩手三陸沿岸支社長 畠山上席執行役員)

<岩手県の達増知事からの感謝状>

株式会社高速 様
拝啓 時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。
平素から岩手県政について、格別の御理解と御協力を賜り、深く感謝申し上げます。
また、この度は、岩手の支援のため心温まる御寄附を賜り、誠にありがとうございます。
御寄附は、御趣旨に沿って、被災地の子どもたちの就学の支援、教育の充実などに適切に活用していく所存でございます。
東日本大震災津波の発災から十一年が経過いたしました。岩手県では、皆様からいただいた励ましを糧に、県民とともに力を合わせ、復興に取り組んでまいりますので、今後とも御支援、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。
ここに、この度の御厚情に対し書中をもちまして御礼のごあいさつを申し上げます。

敬具

令和四年三月二十四日

岩手県知事

達増拓也

以上